



ふるさとカレンダー

5月 写真説明

手織機——高機たかばた（引杼ひきび）

郡内織物の歴史は古く、文書に残るものとしては、今から1070年ほど前の、延喜式の頃まで遡ります。この時代は「地織」（いざり機）と呼ばれる、極めて単純な構造の織機が使われていたといわれています。その後、文化文政の頃になると「投杼」といわれる織機が開発されました。この織機は前述のいざり機に較べると、大きな進歩で、写真の高機が出現するまで、長い間使われました。

明治の中頃になると、織物需要が増大したため、この高機の登場となった訳です。その後、力織機の時代を迎えるまで、郡内織の名を全国に広めるうえで、大いに活躍した織機です。

市制施行二十七年記念式典

四月十五日

市制施行二十七年記念式典が四月十五日（水）午前十時から文化会館において行なわれました。

約四三〇人の市民が出席し、高部市長の式辞、平井議長のおいさつ、小石沢南都留地方振興事務所長などの来賓の祝辞に続き、叙勲受彰者の顕彰がなされ、市政に協力された方々に感謝状、表彰状が贈られました。

（敬称略）

〇叙勲・受彰者

安藤千鶴子（厚生大臣表彰）
石原 ひろ（県政功績者）
小俣 次郎（勲六等宝冠章）
芹沢 三重（勲六等単光旭日章）
（厚生大臣表彰）

市制27周年



小俣 恭一（厚生大臣表彰）
楠 清信（県教育功労者）
市川 一枝（勲七等瑞宝章）
〇市政功労者

平井 武（市制二十七年記念式典）
原田 幹全（市制二十七年記念式典）
園田 寅次（市制二十七年記念式典）
小俣 賢明（前収入役）
佐藤 泰範（物故市議会議員）
故曾根直隆（物故市議会議員）
〇勤続自治会長

〇十一年勤続 花田 宣一（早馬町 退任）
〇十年勤続 国井豊次郎（田町）
〇勤続納税組合長 田中 馨（上天神町第五）
〇二十九年勤続 橋本卯一郎（新町第五）
〇二十五年勤続 佐野勝太郎（仲町第八）
小宮 喜蔵（高尾町第十）
天野 栄一（下町三ノ四班）
小林 金雄（玉川第一）
〇二十年勤続 羽田 保（新町十番組）



▲叙勲・受彰者の方々

佐藤 保（弁天町第八）
小林 登（門前第二）
安田五兵衛（古宮地）
〇十五年勤続 相川 和一（仲町第五）
広瀬 貴雅（栄町一丁目）
浅見 章（新明町第三）
谷内 保長（下戸沢第一）
〇十年勤続 新津 正男（下天神町第二番組）
吉田弘一郎（高尾町第十二）
程原 清（熊井戸第一）
山口 敬蔵（桂町中央）
〇五年勤続 宮沢 庸（新町第九）
堀内 晟（仲町第六）
三枝金之助（下町三ノ二）
酒井 次雄（栄町三丁目第二）
志村 幸雄（新明町第二）
小林 章（道生堀）
小林進二郎（下夏狩第三）



〇五年以上勤続 納税組合長（退任者）
〇十三年勤続 羽田 重雄（上町五番組二二）
渡辺 力夫（十日市場下久保）
〇十二年勤続 雨宮 正（仲町第九）
〇十一年勤続 中野 嘉吉（上町四ノ三）
上原 且行（川茂西組）
〇八年勤続 小林 栄一（栄町第八）
〇七年勤続 加藤 宗三（上天神町第二）
中野 保（幸町四組）
〇六年勤続 小俣 明品（田野倉宿第三）
〇五年勤続 赤沢 識（平和）
〇物故納税組合長 故 君田忠蔵（君田工業）
〇八年勤続 故 武井鶴吉（瀬中二組）
〇十七年勤続 故 樋口 博（新町第八）